

名護市 ハザードマップ

二見・大浦

令和4年3月

防災マップの使い方と避難

この防災マップは、災害の発生により被害が想定される内容、場所を事前に知っていただき、災害に備えていただくことを目的としています。

防災マップの使い方

まず、自分の位置を確認しましょう。

災害が想定される位置を確認しましょう。
自分がいる場所は、どのような災害が予想されるのかを、地図をみて確認しましょう。

次に、近くの避難所を確認しましょう。

一番近い災害に応じた避難所を地図で確認しましょう。

災害想定区域を避けて、避難経路を決めましょう。

避難経路を地図で確認し、土砂災害や津波などの災害が想定される場所を避けて避難できるようにしましょう。

実際に避難経路を歩いてみて、安全を確認しましょう。

避難経路に危険な場所がある場合には、避難経路を見直しましょう。

発行：名護市 制作：株式会社ゼンリンインターマップ 作成：令和4年3月

感染症対策

家でできる感染対策

換気

- こまめな換気をする。
- 台所や洗面所などの換気扇の常時運転する。

食事のときは

- 対面ではなく、横並びで座りましょう。
- 大皿は避けて、料理は個々に盛り付けましょう。
- 会話する際は、マスクをつけましょう。
- 食事は短時間で済ませましょう。

健康管理など

- 毎朝の体温測定、健康チェックを習慣づけましょう。
- 体調が悪い家族がいるときは、家族全員がマスクを着用しましょう。
- また、部屋を分けるなどの対策を行いましょう。
- 買い物は、少人数で空いている時間にできるだけまとめて行いましょう。

帰宅したら

- 人混みの多い場所に行った後は、できるだけすぐに着替える、もしくはシャワーを浴びましょう。
- 使用した不織布マスクは、すぐに捨てましょう。

災害時の感染対策

災害が発生した場合の避難所では、密閉した空間の中での集団生活等により新型コロナウイルスをはじめ、インフルエンザや風邪等の感染症のリスクが高まるおそれがあります。少しでも感染リスクを軽減するために次のことについて、地震や風水害発生時の避難に備えて平時から準備をお願いします。

避難者の健康状態の確認

避難者の健康状態を確認するため、避難所に入る際は、ご自宅での体温測定、避難所での体温測定にご協力願います。なお、発熱、咳などの症状がある方は、かかりつけ医に相談し、可能であれば旅館やホテル等での避難も検討してください。

避難所の衛生環境の確保

避難者が共有する物品やスペースは定期的に、家庭用洗剤を用いて清掃するなど、避難所の衛生環境をできる限り整えましょう。なお、避難所の備蓄品には限りがあります。水や食料品などに加え、自身の健康状態を確認するために体温計を持参するなど、可能な限り必要なものは持参してください。

避難所での過ごし方

3つの密を避けましょう！

- ① 換気の悪い密閉空間
換気に努める
- ② 大勢が集まる密集場所
避難者同士の距離を保つ
- ③ 近間で会話する密接場面
近距離での会話は最低限で

3つの条件が揃うとクラスターの発生リスクが高まります！

防災に関する知識

緊急時の連絡先

名	称	電	話	番	号
名護市役所	総務課	0980-53-1212	(内線208)		
名護海上保安署		0980-53-0118			
沖縄県立北部病院		0980-52-2719			
北部地区医師会病院		0980-54-1111			

日常の心得

災害は、いつ発生するかわかりません。日頃からの備えが大切です。
日頃から気象情報について、テレビ、ラジオ、新聞、インターネットなどを通じて把握するよう努めましょう。

連絡方法の確認

災害発生時は、家族や知人と連絡が取れなくなることがあります。
事前に話し合い、連絡方法を確認しておきましょう。

なお、電話会社各社では、大規模な災害発生時に災害用伝言ダイヤルなどを利用できます。
事前に利用方法を確認しておきましょう。

社団法人電気通信事業者協会 ＜災害時の電話の利用方法＞	https://www.tca.or.jp/information/disaster.html
NTT西日本 ＜災害用伝言ダイヤル171＞	https://www.ntt-west.co.jp/dengon/
NTTドコモ ＜災害用伝言板サービス＞	https://www.nttdocomo.co.jp/info/disaster/index.html
au ＜災害用伝言板サービス＞	https://www.au.com/mobile/anti-disaster/saigai-dengon/
SoftBank ＜災害用伝言板サービス＞	https://www.softbank.jp/mobile/service/dengon/

緊急速報メール

【緊急速報メール】により、緊急情報を配信します。

市では、災害時の避難指示などの緊急情報をより多くの人にお伝えするため、緊急時に市内にいる人の携帯電話へ「緊急速報メール」の配信を行います。

- 「緊急速報メール」とは、高齢者等避難などの緊急情報を市内にいる人の携帯電話（NTTドコモ、au、ソフトバンク）へ一斉にメールを配信するものです。
※機種により「緊急速報メール」を受信できない場合や受信設定が必要となる場合があります。詳しくは、各携帯電話会社へお問い合わせください。
- 配信する情報は、高齢者等避難や避難指示（緊急）など、緊急かつ重要な情報です。
- 携帯電話を利用する人の費用負担や事前のメールアドレス登録は必要ありません。

名護市WEB版ハザードマップ

名護市WEB版ハザードマップでは、パソコン・スマートフォン上で名護市内の災害に関する危険想定箇所や、避難施設の詳細情報をご覧いただけます。
下記URL、または右記のQRコードよりアクセスしてご利用ください。

URL

<https://www.city.nago.okinawa.jp/kurashi/2018071900592/>

※QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です。

QRコード



非常時持ち出し品の準備&チェック

いざというときにすぐに取り出せるように、日ごろから準備・点検しておきましょう。
事前に準備出来ているか、チェック☑しましょう。

非常時持ち出し品(例)

携帯ラジオ ☐ ラジオ ☐ 電池 (多めに用意)	救急医療品 ☐ 常備薬 ☐ 傷薬 ☐ 鎮痛剤 ☐ 包帯 ☐ 手指消毒用アルコール	貴重品 ☐ 現金 ☐ 印鑑 ☐ 健康保険証 ☐ 預金通帳 ☐ 免許証	懐中電灯 ☐ 懐中電灯 (できれば一人にひとつ) ☐ 電池 (多めに用意)
非常食品等 火を通さずに食べられるもの、食器等 ☐ 非常用食品 ☐ 缶切り ☐ 紙皿 ☐ ミネラルウォーター ☐ 缶詰 ☐ 紙コップ	その他 ☐ 衣類(下着・上着など) ☐ 生理用品 ☐ 離乳食 ☐ ウェットティッシュ ☐ 乳幼児製品 ☐ カップ ☐ ライター	感染症対策 ☐ マスク ☐ 体温計 ☐ 石鹸・ハンドソープ ☐ ビニール袋(大小)	

非常時用備蓄品(例)

災害復旧までの数日間(最低3日)を生活できるように
チェック☑しましょう。

飲料水 ☐ 飲料水としてペットボトルや 缶入りのミネラルウォーター (1人1日3リットルを目安に) ☐ 貯水した防災タンクなど	燃料 ☐ 卓上コンロ ☐ ガスボンベ ☐ 固形燃料
非常食品 ☐ お米(レトルト・アルファ米も便利) ☐ 缶詰・レトルト食品 ☐ 梅干し・調味料など ☐ ドライフーズ・チョコレート・アメ(菓子類など)	その他 ☐ 生活用水(風呂・洗濯機などに貯水) ☐ 毛布・寝袋・洗面用具・ドライシャンプーなど ☐ 調理器具(なべ・やかんなど) ☐ パケツ・各種アウトドア用品など

定期
点検！

非常時持ち出し品は定期的に点検を！

いざというときに支障がないように、
食品類の賞味期限や持ち出し用品の
不備を定期的に点検しましょう。

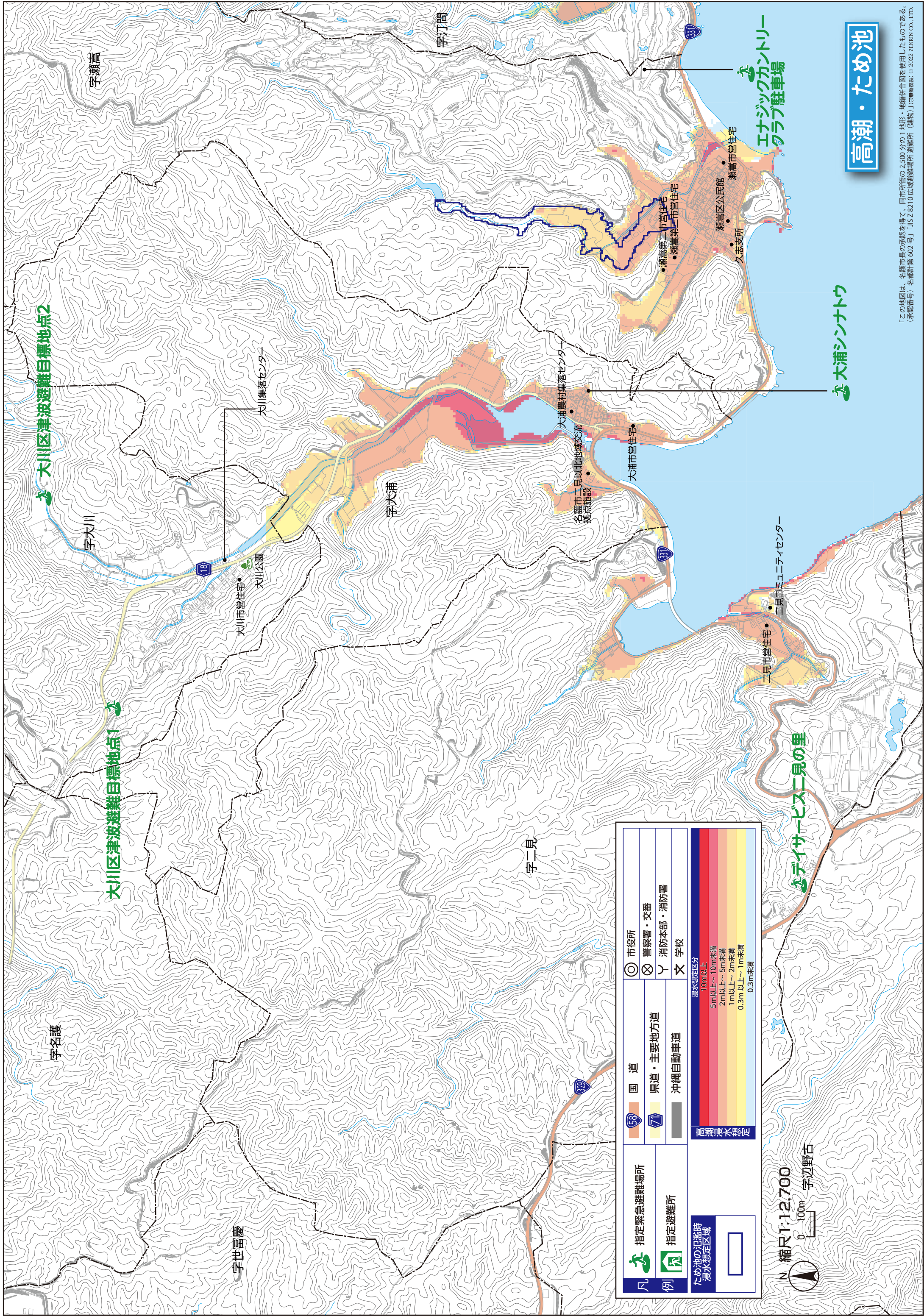
避難生活が長引くときに便利なもの

携帯トイレ、使い捨てカイロ、裁縫セット、ガムテープ、地図、
ざらし、筆記用具(マジックなど)スcoopなど。

大規模災害で役に立ったもの

ポリタンク、ホイッスル、予備の眼鏡・補聴器、ビニールシート、
新聞紙、補助用具としてロープ、スcoop、パールやハンマー、
のこぎり、車のジャッキなど。

非常時持ち出し品は、使用するとき支障のないように、定期的に点検しておきましょう。
とくに食品や飲料水の賞味期限はまめにチェックし、賞味期限がせまったものから順に入れ替えておきましょう。



「この地図は、名護市長の承認を経て、同市所管の2,500分の1地形・地質併合図を使用したものである。
(承認番号：名都計第602号)」JIS Z 0210広域標準地図 避難所(建物)「印刷機製」© 2022 ZENIN CO., LTD.

